



～ PROFILE ～

氏名：野口京子（のぐちきょうこ）
出身：大阪府

観光振興推進員として活動中

地域おこし協力隊になったきっかけは？

地域活性化に興味があり、コロナ禍が後押しとなって地方移住を検討していたときに、中札内村にたどり着きました。大阪でも自転車でよく出かけていて、中札内村がサイクリング事業に取り組まれているようだったので、もともと憧れていた北海道の大自然に囲まれながら、サイクリング事業や地域の活性化に取り組んでいきたいと思いました。

日々の活動内容は？

これまで、サイクリングイベントや、自然や山に興味を持ってもらうイベントとしてツーリング体験を企画しました。サイクリングルートは村の方々からアドバイスをいただき、普段なかなか通らない農道などにもルート設定をして、サイクリストさんを中心に楽しんでいただきました。

また、環境に配慮したりサイクルやアップサイクルの活動も行っています。廃棄される野菜の皮などと古紙から新しい紙を作る紙漉き体験や、廃油を使ったキャンドル作りなどを企画し、捨てられるモノから新しいモノができることで、モノを大切にすることを意識してもらえればと思っています。



農道ルートを走るサイクリングイベント



廃油キャンドル作りの様子

今後の展望・目標は？

十勝の観光や魅力発信に携わっていきたいです。十勝管内を周ってみると、それぞれの市町村によって見える景色や風景、特産物もそれぞれ違います。そんな個性豊かな十勝の市町村の魅力を引き出していけたら、観光客にも楽しんでいただけるのかなと思っています。

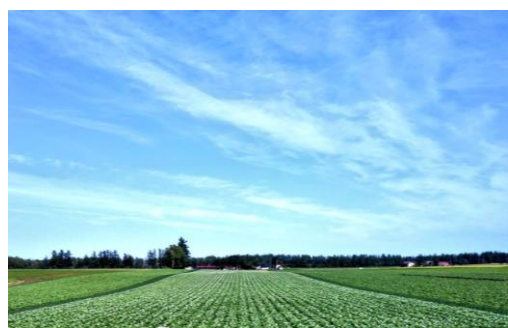
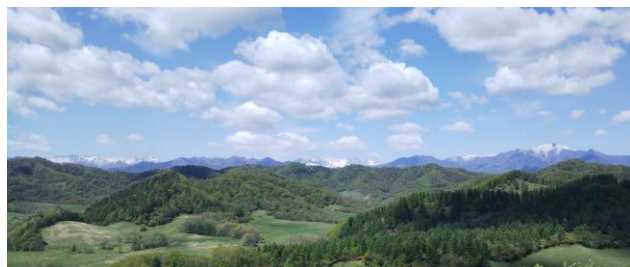
また、引き続き環境に配慮した取り組みもしていきたいと思っています。



紙漉き体験の様子

中札内村（十勝）の魅力を教えてください！

雄大な日高山脈が近くにあり、家から職場まで日高山脈を眺めながら出勤できて幸せな気持ちになります。空の色が朝・昼・晩とそれぞれ違い、つくりものの色ではなく何とも言えない色合いと美しさです。



北海道の広大な畑や防風林の風景に感動して北海道に来たいと思ったので、中札内に来てすぐの時は農村地域をサイクリングしていました。綺麗な景色があれば足を止めて眺めたり写真を撮ったりします。都心部だと人がいない所があまりないので、目の前にある景色を独り占めできるのがとても贅沢だなと思います。

～中札内村について～

日高山脈中央部を源とする「清流札内川」の流域に広がる村。十勝の中心都市帯広からおよそ28kmの地点にあり、とちち帯広空港にも近く、村の西部は日高山脈襟裳国定公園になっているなど自然環境、生活環境に恵まれています。自然に恵まれた美しい農村景観を守り育てるため、地域、住民、企業と共に美しい景観づくりを進めています。（中札内村勢要覧より）



▲中札内村のキャラクター
ピータン